

黒川中だより

<https://tainai-kurokawa-jhs.edumap.jp/>

第 2 号

令和 7 年 5 月 30 日発行

TEL 0254-47-2425



教育目標 「自ら学び 鍛え合おう 心豊かに たくましく」
目指す生徒像 「ふるさとを愛し、正しい心を持ち、主体的に行動する生徒」

「心 技 体」

校長 村田 健

5月 22 日(木)全校朝会校長講話の抜粋(一部追記)を記載いたします。

今回は、これから地区大会が始まるということで「言葉の力」と「部活動やクラブ活動に期待すること」をお話したいと思います。

「心技体」この言葉はスポーツや武道の世界において、よく使われています。私がこの言葉を知ったのは中学生の頃でした。当時、大相撲の千代の富士関(第 58 代横綱)が人気を誇り、テレビや新聞等のインタビューでこの言葉を使っていたからでした。

心:精神力 技:技術 体:体力・身体

これら3つの要素がバランスよく整うと、自分の力を最大限に発揮できるとされています。また、バランスではなく、どの要素を重要視するか論じられることもあります。

部活動に取り組んでいた私にとって、この3文字は自分を強くしてくれる「3文字」に感じました。私のために誰かが贈ってくれた言葉ではないし、自分が生まれる前から使われていた言葉なのに、私にとって新鮮で、心に残る「3文字」でした。

部活動に取り組んでいた時代はもちろん、社会人になってからも、うまくいかない時には、「今の自分に足りないもの」「身に付けなくてはいけない力」を考えるときの原点になっています。

言葉は、人の心を動かしたり、その場の雰囲気を変えたりすることができます。悪く使うと、言葉は人を傷つけ、周囲の雰囲気を悪くします。たった一言で。自分の言葉は相手にどう伝わっているでしょう。そして皆さんは、「自分のために掛けられた言葉」、「自分を励ましてくれる言葉」に出会いましたか。それは、この後の人生にも必ず良い影響を与えてくれます。そのような言葉と出会ったら大切にしてください。

今、お話したように私も学生時代は部活動に励んでいました。今、部活動やクラブ活動の練習を頑張り、これから大会やコンクールに出場する皆さん、「大会で勝ち続けること」「全国大会で優勝すること」はとても価値のあることです。今までの努力が報われる瞬間です。しかし、勝利以外の価値や目指す目標が部活動にはたくさんあります。大会やコンクールなど他校と一緒に活動するとき「挨拶がよい」「マナーがよい」「準備や片付けをしっかりとやっている」などプレーや演奏以外で会場にいる人から注目されたり、賞賛の声をかけてもらえたりすること。「周りの人の一言で自分が変わった。」「自分の一言で周囲の雰囲気を変えた。」そんな経験が部活動でできたら最高ですね。

私の好きなスポーツアニメのセリフです。知っていますか。

「あきらめたらそこで試合終了だよ」(安西監督の言葉)【スラムダンク:井上雅彦/集英社】

「ネットの“こっち側”にいる全員! もれなく“味方”なんだよ!! 下手糞上等!!迷惑上等!! 足引っ張れ!! それを補ってやるための!! “チーム”であり“センパイ”だ!!!!」(田中龍之介の言葉)

【ハイキュー!!:古舘春一/集英社】

3年生にとっては最後の大会やコンクールになります。悔いが残らないように臨んでください。応援しています。

【黒川中学校 総合的な学習の時間 テーマ】

地域と関わり、将来を見据えて、自己実現しよう

1年生 校外体験学習(樽ヶ橋遊園) 5/1

「郷土の自然、施設に接することによって、郷土を愛する心を養う」ことをねらいの1つとして活動しました。

午前中は奉仕活動として、6班に分かれて園内各所の整美活動に取り組みました。午後からは園の説明を聞いたり、施設の見学をしたりしました。どの生徒も熱心に奉仕活動に参加し、地域の良さを自分達で高める大切さと達成感を味わうことができました。

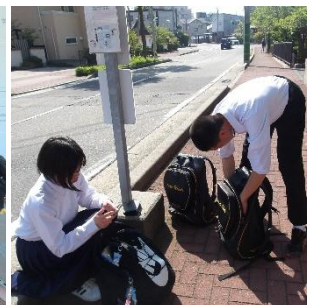


今日は、動物の解説や施設の説明を聞いて、樽ヶ橋のことをより詳しく知ることができました。私たちの身近にある樽ヶ橋だけど、自分の知らない一面をたくさん見つけることができてうれしかったです。班で施設の清掃をしました。職員の方にも感謝を伝えられたと思うし、樽ヶ橋をきれいにしたことで、気持ちのいい達成感がありました。(今井日奈子)

今日の奉仕作業では、出入り口付近にある枯れた枝や落ちている花びらを掃除しました。この活動を通して学んだことは、掃除などをしたら感謝をもらえるという快感です。掃除をしたらお客様から「ありがとう」って言われたことです。これからさらに学びたいことは、動物の適正温度は何度か、飼育する上で必需品は何かを知りたくなりました。(錦織 瑛)

2年生 新潟巡検・上級学校訪問学習(新潟市内) 5/1

「県都・新潟市のまちづくりや、上級学校や企業・施設の訪問・見学、事後発表等による情報を収集、分析、検討する活動を通して、故郷・黒川の地域性や未来に関心をもち、自分の将来の生き方について考えを深める」ことをねらいの1つとして活動しました。自分たちでテーマを決め、そのテーマに基づいた目的地を設定し、施設訪問・見学を行い、新潟市のまちづくりについて調査活動を行ってきました。当日は公共交通機関を利用して移動したり公共のルールやマナーを守って活動したりしたことで、2月の修学旅行への事前学習としても繋がりました。



一番「活性化」に使えると思ったのは、「新潟市歴史博物館 みなとびあ」の立体的な地形や人物、色を多彩に使った色合いです。とても興味がひかれたし、とても面白い造りになっていたからです。他にも昔のことを動画にしていたり、展示していたり、様々な工夫や造りがされていて感動しました。胎内市では、「自然」を生かしたものが良いと思うので「なぜその自然ができたのか」「昔、ここで何があったのか」というのを動画にしたり、「みなとびあ」のような立体的な造りにしてみるとかすると、胎内市が盛り上がると思います。(高橋寿太郎)

最初は戸惑って、予定と違うところに行ったりしたけど、無事に昼食場所と訪問先に着くことができて良かったです。上級学校訪問では、自分のこれからの進路や夢の実現について考えることができました。今から大学のことを考えることは、とても難しいけど、しっかりと考えなければならぬと思いました。(渡邊心乃)

3年生 修学旅行まとめ発表会 5/1

3年生は、「地域に貢献し、地域と共に成長する」をテーマに学習を進めています。第1弾として5月1日に、修学旅行（東京方面）で学んできたことを各グループでまとめ、発表会を実施しました。胎内市の地域活性化をテーマに、上級学校を訪問して大学生が実施している地域おこし活動についてインタビューしたり、都内の商店街が行っている取組について調査したりしたことを、提言としてスライドにまとめました。どの班も、楽しくも実りある学びが得られ、思い出に残る修学旅行であったことが伝わる発表会でした。



この修学旅行をとおして、クラスのみんなとの仲がより深くなった気がします。その中でも、班別で一緒になった人とは、修学旅行の計画から協力し合って、当日は迷いながらも沢山の経験ができました。修学旅行では、人との関わりや、東京がどういうところなのか、知ることができました。今回の経験を活かして、今後いろいろなことに挑戦していきたいです。
(桐生紗良)

今回の修学旅行で、普段の学校生活では味わえない貴重な経験ができました。友だちと一緒に過ごす時間がとても楽しく、移動中や宿泊先での会話、観光地での感動など、すべてが思い出に残っています。最初は少し不安もありましたが、終わってみると「また行きたい!」と思えるくらい楽しい旅でした。この経験を通して、仲間との絆が深まり、自分にとって大切な思い出がまたひとつできました。
(緒形太佑)

小中連携あいさつ運動 5/12

5月12日（月）黒川中学校で小中合同のあいさつ運動が行われました。中学校からは生徒会本部の生徒と生活委員会、小学校からは企画委員の児童の皆さんが参加しました。生憎の雨模様で寒い中でしたが、CS委員などの多くの地域の皆さんとともに、気持ちの良いあいさつを交わすことができました。



【一緒に参加した地域の皆さんからのメッセージ】

- 声が大きくとても素晴らしかったです。
- 中学生のあいさつの声が大きくて良かったです。
- 中学生と小学生の並びを工夫すると、もっとあいさつしやすい雰囲気になるのではないかと思います。
- 恥ずかしさが少しあったと思います。これからに期待ですね。
- 恥ずかしさからか、自分からあいさつしない生徒がいました。

第1回生徒総会 生徒会スローガン『輝笑展結（きしょうてんけつ）』

生徒総会が5月19日（月）に行われました。総会では今年度の活動方針の説明や、生徒同士の活発な意見交換が行われました。今年度の生徒会基本方針やスローガン、本部・専門委員会・部活動の目標や活動計画、予算案等が承認されました。

このスローガンには「一人一人の個性を輝かせ、前生徒会がつくってくれた伝統を引き継ぎ、更に発展させ、人と人との縁を結び、良い結果が得られるようにする」という願いがこめられています。



【R7生徒会本部】

【生徒会が目指す学校の具体像】

- ◎いじめのない明るく元気な学校
- ◎行事や授業に積極的に取り組める学校
- ◎挨拶を通して人との交流を深め合える学校



【議案書を見る生徒】



【広報委員長の説明】



【質問する2年生】

黒中生の活躍

＜ソフトテニス＞

- 春季市民ソフトテニス大会 兼 市内中学生大会
 - 男子個人 第3位 片野 楓 ・小野 想介ペア
 - 男子個人 第3位 諏訪 創軌・榎本 航ペア
 - 女子個人 第3位 藤井 栳乃・井畑 優ペア



6月の主な予定



※ 部活終了17:45 完全下校18:00

2日（月）衣替え完全実施日	18日（水）耳鼻科検診、フッ化物洗口 基礎学力テスト 社会
4日（水）下越地区大会激励会（保護者参観） フッ化物洗口、基礎学力テスト 数学	19日（木）生徒朝会
6日（金）下越地区総体（1日目） 給食なし	20日（金）下越地区総体（2日目） 給食なし
10日（火）胎内市あいさつキャラバン隊来校	21日（土）下越地区総体（3日目）
11日（水）下越地区陸上大会（～12日） 専門委員会、基礎学力テスト 英語	23日（月）小中合同CS会議
16日（月）下越地区水泳大会（～17日） 諸経費振替日	25日（水）フッ化物洗口 基礎学力テスト 理科
	26日（木）全校朝会、PTA三役会